

ことうやっ  
つて使  
うんだ  
ね



主な内容

- 村臨時防災ヘリポート完成 …………… 2頁
- 昔ながらの方法で農作業体験 …………… 4頁
- 平成29年秋の叙勲 …………… 5頁
- 田野畑村フォトコンテスト …………… 11頁

収穫の秋を迎えた11月14日、田野畑小学校の5年生が、米の脱穀作業などを体験。最近では、あまり使用されなくなった、昔の農機具を使い、昔ながらの方法で作業を行いました。  
(関連記事は4頁)

# 地域の安心と安全を守る 田野畑村臨時防災ヘリポート完成



大規模災害時の  
活動拠点として期待

宮古消防署田野畑分署  
にたないよしも  
似内義友 分署長

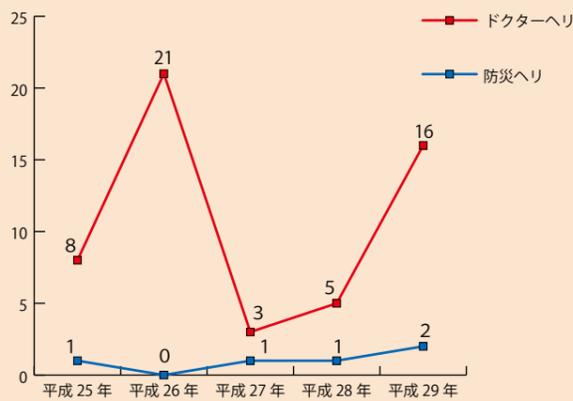
台風や地震・津波などの大規模災害が発生した場合、道路が寸断され、消防車両や一般車両が災害現場へ進入することが困難となります。このような状況では、人命救助や孤立地区への支援などは、上空からヘリによる活動が主体となります。本村や近隣市町村にとってヘリポートは、災害活動の重要な拠点施設となります。

また、傷病者が発生した場合の搬送は、ドクターヘリを活用すると宮古市、久慈市まで約10分、盛岡市まで約20分で搬送できます。ヘリに搭乗してきた医師が、救急隊から傷病者を引き継ぎ、現場で医療処置を行ったのち、さらにヘリでの搬送により専門医療機関で治療を受けられることは、一層救命率向上につながるものと期待します。

- ①見学に訪れた若桐保育園の園児など、大勢の人が見守る中、ヘリポートに着陸する岩手県防災ヘリ「ひめかみ」
- ②岩手県防災航空隊と田野畑分署の救急隊が行った負傷者引き継ぎ訓練
- ③近隣市町村の関係者などが、テープカットでヘリポートの完成を祝う



田野畑村のヘリ要請件数(11月1日現在)



村と近隣の住民の皆さまが安心して暮らせる地域づくりを目指していきます」と喜びと期待を込めました。

来賓からの祝辞の後は、完成を祝いテープカット。代表者により紅白のテープにハサミが入られると、会場は祝福の拍手に包まれました。

約7104万円で整備されたヘリポートは、航空法の基準に準拠した施設で、敷地面積は、4224㎡。着陸帯はアスファルト舗装され、最大重量11トの運行に耐える強度を有します。

村は、菅窪地区の中央防災センター前(高校仮設団地跡地)に整備した、田野畑村臨時防災ヘリポートの完成を祝う竣工式を11月13日、同施設で行いました。

式典に先立ち、岩手県防災航空隊と宮古消防署田野畑分署の救急隊が訓練を行いました。山林で救出した負傷者を乗せた、岩手県防災ヘリ「ひめかみ」がヘリポートに着陸。駆け付けた救急隊員へ負傷者の引き継ぎを行いました。

式には石原弘村長や近隣市町村の関係者、田野畑村消防団などの消防関係者、工事関係者など約60人が出席。神事や式典で施設の完成を喜び、今後の安全運行を祈りました。

式典で石原村長は「ヘリポートの整備は、村の防災体制の構築において、大きな前進となりました。今後、岩手県や近隣市町村と連携し、広域的な災害救助や救命医療活動、搜索活動の拠点として、本

# 長年にわたる功績認められ 熊谷キミさん秋の叙勲受章



熊谷 キミさん



平成29年秋の叙勲受章者が11月3日付けで発表され、熊谷キミさん(76) 〓七滝〓が社会福祉への功労が認められ、瑞宝双光章を受章しました。

熊谷さんは昭和46年に民生委員児童委員に就任。平成28年11月末の退任まで45年間にわたり、地域の社会福祉増進に努めました。また、平成22年からは民生委員児童委員協議会の副会長を6年間にわたり務め、組織の強化と事業の円滑な実施に尽力。そのほか、社会福祉協議会の評議員として村社会福祉協議会の事業の活性化と推進に貢献されました。

「45年間、活動が大変だと思ったことは無かった」と振り返る熊谷さん。「受章は大変光栄なこと、とてもうれしく思います。地域の皆さんの理解と協力のおかげで頂いた章だと思っています」と受章を喜んでいました。

瑞宝双光章は、公務や公共的な業務に長年従事して功労があった人に贈られるもので、県内では12人の方々が受章しています。



## 昔ながらの方法で 農作業体験

① 田野畑小学校(野中光男校長、児童151人)の5年生25人が11月14日、昔の農器具を使い、脱穀ともみすりの農作業を体験しました。

児童が農作業体験を行ったのは、田野畑地区にある遠藤誠治さん所有の水田。同校では毎年、小学5年生が総合的な学習の時間に、遠藤さんから借りた約2畝の水田で、田植えや稲刈りなどの米作り作業を体験しています。

今年、村民俗資料館が所蔵する、最近ではあまり使用されなくなった、昔の農器具を使った作業を体験。同館の佐々木哲夫さんから使い方などの説明を受けながら、足踏み式脱穀機と唐箕、木摺臼を使い、稲穂から米の入っている、もみを取り出す脱穀、もみ殻



- ① 2人ひと組で足踏み式脱穀機を体験
- ② 唐箕の使い方を真剣に聞く児童たち
- ③ 泥だらけになりながら田植え(5月23日)
- ④ 秋晴れの中行った稲刈り(10月17日)



と米を分けるもみすりなどの作業を体験しました。

熊谷新平くんは「毎日食べているお米を作るのが、こんなに大変だとは思いませんでした。これからは、作っている人に感謝して食べたいです」と話しました。

この日脱穀した米は、12月の感謝祭で、児童たちがおにぎりを作り、お世話になった方々に振る舞う予定です。



表彰状を手にする向川原厳さん

## 向川原厳さんに 岩手県知事表彰

岩手県社会福祉大会が11月1日、盛岡市の岩手県民会館で開かれ、向川原厳さん(68) 〓尾肝要〓が岩手県知事表彰を受けました。

向川原さんは、平成6年から現在まで23年間にわたり知的障害者相談員として、知的障害者の家庭や就労の相談を受け、村や専門機関との橋渡しを行ってきました。

向川原さんは「難しい仕事ですが、少しでも皆さんの役に立てればと思います。い今まで続けることができました。悩んでいる人がいれば、いつでも相談にきてほしいです」と話しました。



木摺臼(きずりうす)

もみを玄米にするための用具。上臼と下臼それぞれに放射線状に目が刻んであり、もみを入れて半回転を繰り返して、もみ殻と玄米を分離させる。



唐箕(とうみ)

脱穀やもみすりした穀物の実と殻を分ける用具。穀物を入れ、中にある板羽根を手回しで回転させ送風し、もみ殻やごみを正面の口から飛ばす。



足踏み式脱穀機

稲や麦などの穀物類を脱穀する機械。踏み板を足で踏んで、突起がついた円筒を回転させ、穂の部分当てて実を落とす。



懐かしい写真を見ながら思い出を語り合う

### 地区の歴史を写真で振り返る

沼袋自治会（菊地<sup>だい</sup>大会長）では、11月3日から5日までの3日間、「写真で見る沼袋の歴史」を開催。期間中、会場となった地区公民館「青雲館」には77人が訪れ、展示された100枚以上の懐かしい写真を見ながら当時の思い出を語り合いました。沼袋地区では、同公民館のリフォームを記念して、地区の皆さんに呼び掛け、写真を収集。菊地ミツ子さん（78）は「写真を見ながら、たくさんの人と当時の思い出話ができ、とても懐かしかった」と笑顔を見せました。

### 地域食材で災害時に食の支援

村食生活改善推進員団体連絡協議会（奥地キミ子会長）では11月21日、災害時の食支援研修会を保健センターで開催しました。講師は、ロレオール田野畑の伊藤勝康<sup>かつやす</sup>シェフ。伊藤シェフが東日本大震災などの災害時に行った、炊き出しの経験から感じた地域食材の大切さを伝えました。研修では、たのはた牛乳など村の食材を使い4品を調理。奥地会長は「災害時に地元の食材を使い、被災された方に少しでも喜んで頂ける料理を届けたい」と力を込めました。



伊藤勝康シェフの説明を真剣な表情で聞く

### 3年生が大豆の豆打ちを体験

田野畑小学校（野中<sup>みつお</sup>光男校長、児童151人）の3年生34人は11月13日、総合的な学習の時間を利用して、豆打ち作業を体験しました。児童たちは、まどいりや箕、唐箕を使い、殻と実を分ける作業を行いました。畠山心歌<sup>このか</sup>さんは「豆腐などに使われる大豆を作るのが、こんなに大変だということが分かりました」と話しました。この日使われた大豆は、田野畑地区の楯形定男<sup>さだお</sup>さんの畑で、5月に植え、6月に草取りをし、児童が育ててきたものです。



まどいりを使い豆打ちを体験する児童

## 第44回 村民文化展

教育委員会は、10月28日から30日まで、アズビィ楽習センターで村民文化展を開催。絵画や工芸など約600点が出展されました。



- ①レタリング（田野畑中1年）
- ②さき織りのショルダーバッグと糸織りの人形の服（ハックの家）
- ③木の実などを使った工芸（夢工房）
- ④マグカップ（趣味・教養講座）
- ⑤誕生花の水彩画（絵画クラブ）
- ⑥クラフトバンドで作ったキャラクター（放課後児童クラブ）
- ⑦フラワーアレンジメント（園芸クラブ）



産業開発会社のブース前で田野畑村をPR

藤崎町でも子どもに大人気のタノくん

200食が振る舞われたジャンボアップルパイ

会場全体でジャンボおにぎりの完成を祝う

友好都市青森県藤崎町のふじさき秋まつり（同実行委員会主催）が11月18、19の両日、同町役場周辺で開かれました。初日は雨、2日目は雪とあいにくの天候となりましたが、村産業公社のブースには、多くの人が行列を作り、村の牛乳や海産物などを買い求めていました。また、祭りには、「タノくん」も参加。子どもと記念撮影や握手をし、祭りを盛り上げました。

ふじさき秋まつり



一億円の重さを確かめる児童たち

### 小学生が税金の大切さを学ぶ

田野畑小学校(野中光男校長、児童151人)の6年生24人は11月22日、租税教室で税金の必要性について学びました。講師を務めたのは、役場税務会計課の職員。児童たちは、講師の説明やビデオで、道路やごみの収集、学校にも税金が使われていることを学習。税金はなぜ納めなければならないか、納められた税金が何に、どのように使われているかなどを学びました。最後は一人一人1億円の疑似紙幣を持ち上げ、その重さに驚いていました。

### 安全で安心な地域づくり誓う

第17回岩泉・田野畑地域安全大会(岩泉・田野畑地域安全センター主催)は10月28日、アズビオホールで開かれ約200人が「安全で安心な地域づくり」への決意を新たにしました。講演では、気象予報士の天達武史さんが、最近の異常気象などをわかりやすく解説。大会の最後は、村社会福祉協議会の道合勇一会長が「犯罪や事故のない明るく住みよい街づくりを目指し、今後とも、みんなで力を合わせ、たゆみなく努力します」と力強く宣言しました。



岩手県警察音楽隊が音楽にのせて特殊サギを啓発

### 紅葉の中甲地をウォーキング

第7回晩秋の里山溪流ウォーキング(体験村・たのはた主催)は11月3日、甲地地区で行われました。久慈市や村内などから集まった10人の参加者は、約3<sup>キロ</sup>のコースを2時間かけてウォーキング。地元ガイドの説明に耳を傾けながら、溪流のせせらぎと、のどかな里山の風景を楽しみました。山田町から親子で参加した佐々木泰子さん(33)は「風景がとてもすてきでした。娘も楽しそうに歩いていました。来年も参加したいです」と笑顔で話しました。



のどかな里山の紅葉を楽しみながら歩く

### 感謝の気持ち込めペンキ塗り

北山崎の飲食店など村内の観光関係団体が参加する、北山崎をきれいにする会(熊谷正利会長)では11月6日と9日の2日間、県道44号線沿いの北山崎入り口にある案内看板のペンキ塗り作業を行いました。会員は、約40年前に設置された看板に、一筆一筆丁寧にペンキを塗りました。熊谷会長は「今までの感謝の気持ちを込めてペンキを塗った。看板がきれいになり、とても明るくなった気がする。たくさんの観光客の方に来て頂ければうれしい」と話しました。



感謝の気持ちを込め丁寧にペンキを塗る熊谷正利さん

### 郷土芸能の保存・発展を応援

アサヒグループが実施するコミュニティ助成事業の助成金贈呈式が11月21日、村役場で行われ、アサヒビール(株)東北統括本部岩手支社の柴垣貴志支社長から石原弘村長に目録が手渡されました。この事業は、東日本大震災で被災した市町村で、郷土芸能の保存、発展を目的とする活動に対して助成するものです。助成を受けた大宮神楽保存会(下坂弘次会長)では、ピンマイクなどの放送機材を整備。下坂会長は「神楽を大勢の人に楽しんでもらいたい」と話しました。



石原弘村長に目録を手渡す柴垣貴志支社長

### 消防団が火災予防を呼び掛け

11月5日、火災予防パレードが行われ、村消防団が沿岸と内陸の2コースに分かれ、村民へ火災予防を呼び掛けました。このパレードは、11月9日から15日まで実施された「秋の全国火災予防運動」にあわせて行われたもの。出発式で上村繁幸団長は「この時期は、空気が乾燥し火災が起こりやすい。また、これから寒くなり暖房器具など火を取り扱う機会が多くなる。村から火災を起こさないために、村民に呼び掛けていきましょう」と訓示を述べました。



出発式で統監に敬礼する消防団の皆さん

「たのはた」においでよ!

# 田野畑村 フォトコンテスト

田野畑村に「来て」「見て」「食べて」「泊まって」シールを集めて応募しよう!  
皆さんが写し出した「思い出の風景・田野畑の魅力」をお待ちしています。

■募集部門  
【自然・景観部門】田野畑の海や山などの自然風景  
【ひと・文化・催事部門】田野畑の暮らし、伝統芸能、三陸鉄道など  
各部門とも ①カメラの部 及び ②スマホの部

■表彰  
○最優秀賞(1点)…賞金5万円、賞状、オリジナル切手  
○部門優秀賞  
【カメラの部】(各部門1点)…賞金3万円、賞状、オリジナル切手  
【スマホの部】(各部門1点)…賞金1万円、賞状、オリジナル切手  
○たのはた三鉄賞(応募票に「三鉄の切符・整理券」の写真を貼り付けた方が対象)  
【カメラの部】(1点)…賞金3万円、賞状、オリジナル切手  
【スマホの部】(1点)…賞金1万円、賞状、オリジナル切手

募集期間

平成29年 7.22 (土)

平成30年 1.5 (金)



みんなで田野畑LOVE♥になろう!!

応募の詳細はチラシ裏面をご覧ください

主催：田野畑村 共催：岩手県立大学 地域づくり大学たのはた校 後援：岩手日報社/岩手県観光協会/三陸鉄道株/岩手県沿岸広域振興局/田野畑村商工会

## みなさん持っていますか? マイナンバーカード



マイナンバーPRキャラクター「マイナちゃん」

マイナンバーカードは、マイナンバーが記載された顔写真付のカードです。プラスチック製のICチップ付きカードで氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー(個人番号)と本人の顔写真などが表示されます。

治体サービス、e-Taxなどの電子証明書を利用した電子申請など、さまざまなサービスにも利用できます。

### マイナンバーカードの利用場面

- ◆個人番号を証明する書類として  
税の確定申告など、マイナンバーの提示が必要な場面で利用できます
- ◆身分証明書として  
金融機関での口座開設やパスポートの新規発給など、マイナンバーの提示と本人確認が同時に必要な場面で利用できます
- ◆行政手続きのオンライン申請に  
マイナポータルへのログインや行政手続きのオンライン申請に利用できます
- ◆オンライン取引に  
オンラインバンキングをはじめ、民間のオンライン取引に利用できます



## マイナンバーカードができるまで

①マイナンバーカード交付申請書に必要事項を記入  
通知カードに同封されている交付申請書の氏名・住所などの記載に誤りがないかを確認し電話番号などの必要事項を記入します。申請書は、役場窓口でも交付します。

②交付申請書に顔写真を貼り付け、郵送

顔写真の裏面に氏名・生年月日を記入し、申請書に貼り付け、郵送します。(送付用封筒は、平成31年5月31日まで切手を貼らずに使用可能です)送付用封筒は窓口でも交付します。

③交付通知書が自宅に届く  
次の書類を持参のうえ、役場窓口へお越しください。

①交付通知書、②通知カード  
③本人確認書類(運転免許証など)、④住民基本台帳カード

④暗証番号を設定し、カードを交付  
2種類の暗証番号を設定後、カードを交付します。



マイナンバーカードの交付は、パソコンやスマートフォンからの申請が可能です。詳しくは、マイナンバーカード総合サイトを確認するか、生活環境課へ問い合わせてください。  
◆問い合わせ先：生活環境課  
(☎ 34-2114 内線25)

当店は  
コンテスト  
協賛店です

店内ポスターの  
このシールが目印!→

■除雪しない(通行止め)路線と区間

路線名	区間など
村道館石線	NTT交換所入り口奥～岩泉町境
明戸北山線	明戸～村道机西線交差点 北山集落終点部空き家前～普代村境
久春内線	村道明戸北山線交差点～県道交差点(全線)
白坂線	切牛簡易水道浄水場～猿山(県道)
切牛線	漁協倉庫～菅原神社
田代線	田代の沢砂防ダム～田代年々峠(岩泉町境)
萩牛線	村道沼袋田代線交差点～村道田代萩牛線交差点(全線)
長内沢線	下閉伊生コン～上流
高森線	長嶺線～テレビ塔(全線)
北山港線	県道～北山漁港(全線)
大平線	甲地側起点より50m先～佐々木仁さん宅
松前沢線	村道鉄山線交差点～農免農道浜岩泉線交差点
釜谷ノ沢線	旧県道(全線)
和野線	三上哲雄さん宅～三上昭雄さん宅
田野畑明戸線	ビニールハウス棟群末端部～坂下達男さん宅
島越浜岩泉線	村道鉄山線交差点～村道浜岩泉北線交差点
沼袋三沢線	佐々木安吉さん宅～三沢峠(岩泉町境)
大芦北線	国道45号交差点～農免農道浜岩泉線(全線)
切牛真木沢線	切牛～真木沢(砂利道区間)
真木沢港線	切牛真木沢線～真木沢漁港(全線)
農免農道浜岩泉線	浜岩泉専用水道配水池～和山吉治さん宅

冬期間通行止めのお知らせ

理解と協力をお願いします

冬を迎え、降雪による道路の除雪作業が本格化します。また、冬期間利用の少ない路線などの除雪を見送り、積雪時から3月下旬まで通行止めとします(左表)。次のことに理解と協力をお願いします。

①除雪機械オペレーターの高齢化や労働者不足により、除雪作業に時間が掛かる場合があります  
②各家庭の玄関前の除雪に協力を

お願いします  
③道路への雪出しは危険なのでやめてください  
④路上駐車は除雪の妨げになるのでやめてください

◆問い合わせ先：建設第一課(☎34-2113 内線511)、岩泉土木センター(☎22-3116)、三陸国道事務所久慈維持出張所(☎0194-5312790)

■応募資格

- ①カメラの部…次のどちらかの要件を満たした方
  - ☑ 募集期間内に協賛宿泊施設に泊まって応募用シールをもらう ⇒シール1枚で応募可
  - ☑ 募集期間内に協賛飲食店を利用(1回500円以上の飲食)、または協賛特産品販売施設で500円以上の商品を購入し、応募用シールをもらう
    - ☑ 募集期間内に三陸鉄道に乗車(区間は問いません)し、「切符・整理券」の写真を撮影 ⇒シールまたは切符等の写真 5枚集めて応募可
- ②スマホの部…①カメラの部 ☑ に同じ ⇒シールまたは切符等の写真 2枚集めて応募可

お会計の際に「応募シールください」とお申し出ください。

■応募規定

- 平成29年1月から12月に田野畑村内で応募者本人が撮影した未発表作品に限ります。(他コンテストとの二重応募不可)
- ①カメラの部…A4版の印画紙または写真用紙にプリント  
データの場合は3MB以上10MB以下のJPEG/GIF形式
- ②スマホの部…2L版の印画紙または写真用紙にプリント  
データの場合は1MB以上のJPEG/GIF形式

■応募方法

- ①プリントで応募  
応募票のシール貼付け欄に、「応募用シール」等を必要枚数分貼り、必要事項を記入のうえ、応募作品の裏面にテープで貼り付けて送付または持参する。
- ②データ(CD-R)で応募  
応募票のシール貼付け欄に、「応募用シール」等を必要枚数分貼り、必要事項を記入のうえ、CD-Rと共に送付または持参する。
- ③データ(メール)で応募  
応募票のシール貼付け欄に、「応募用シール」等を必要枚数分貼り、必要事項を記入のうえ、送付または持参後、48時間以内に送信。  
※件名「田野畑村フォトコンテスト応募」、本文「氏名、タイトル」を入力。  
※メール1件につき写真1点送信。

■表彰規定

- 応募作品は主催者が委嘱した審査員により審査を行い、入賞者には、平成30年2月頃に直接通知します。
- 賞金は、応募者本人の金融機関口座への振込みとなります。(入賞決定者と連絡がとれない場合は、賞金等を受け取る権利を無効とします。)
- 入賞作品は定められた期日までに原画(ネガ、データ等)を提出していただきます。(期日までに提出がない場合は入賞取消させていただきます)
- 入賞作品の著作権および使用権は、主催者に帰属するものとします。
- 審査に対する問合せ、クレーム等は一切受け付けません。

■個人情報の取扱い

- ご提供いただく個人情報は、本コンテストの実施目的以外に使用しません。
- 入賞作品について、応募者の氏名・都道府県・市町村名等を明示する場合があります。

■協賛施設一覧

施設名	対象
北山崎レストハウス	飲食 宿泊 特産品
白花シャクナゲ荘	飲食 宿泊 特産品
松乃屋食堂	飲食 宿泊 特産品
ロレオール田野畑	飲食 宿泊 特産品
ホテル羅賓荘	飲食 宿泊 特産品
カンパネルラ田野畑駅	飲食 宿泊 特産品
コーヒーショップ ハックルカフェ	飲食 宿泊 特産品
鯛寿司	飲食 宿泊 特産品
ラーメン風風	飲食 宿泊 特産品
浜茶や食堂	飲食 宿泊 特産品
北川食堂	飲食 宿泊 特産品
道の駅たのはた 田野畑レディース「虹の橋」	飲食 宿泊 特産品
産直プラザ尾肝要	飲食 宿泊 特産品
まごころ食堂(産直プラザ尾肝要内)	飲食 宿泊 特産品
田野畑村産業開発公社	飲食 宿泊 特産品

■注意事項

- 応募点数は1人3点まで。カラー・モノクロ可。作品の加工は、トリミング・色・明るさの調整は可。(画像の合成不可)
- 作品に人物が写っている場合、肖像権について承諾を得たうえで応募してください。
- 応募に係る費用は応募者負担とします。応募作品送付中の事故や破損について責任は負いません。
- 応募作品・CD-Rの返却はいたしません。
- 応募票の応募用シール等の不足や必要事項の記載漏れなどにより、応募が無効となる場合がありますので、ご注意ください。
- 入賞作品は、村のホームページへ掲載するなど、村のPRのため、さまざまな機会に無償で使用させていただきます。

応募・問い合わせ先

〒028-8407  
岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143-1  
田野畑村役場 政策推進課「田野畑村フォトコンテスト」係  
【開庁時間：8時30分～17時15分(土日祝日・年末年始を除く)】  
TEL：0194-34-2111(代表) FAX：0194-34-2632  
E-mail：photo@vill.tanohata.iwate.jp(応募専用アドレス)  
HP：http://www.vill.tanohata.iwate.jp/

在宅での育児を応援します  
育児サークルを募集します

村は、3歳未満の乳幼児(児童館、保育園の利用者を除く)の育児を、在宅で行っている保護者などが、3人以上のサークルを作り育児を行った場合、奨励金を交付します。

◆奨励金：2時間を1単位とし、1人1500円を交付します。  
1日最大4単位(8時間)まで申請することができます

◆その他：申請書は、役場窓口で配布します

◆申し込み・問い合わせ先：生活環境課(☎34-2114 内線22)



育児サークル「しよっこ mini」の皆さん

新規起業を目指している人へ  
起業希望者相談会を開催

村と村商工会では、新規起業を目指している人を対象に個別相談会を行います。

起業を検討しているが進め方がわからない、起業にあたり困っているなどの相談に村担当者や村商工会の経営指導員が応じます。

- ◆日時：12月8日(金)、10日(日) 午前9時～午後4時
- ◆場所：村商工会
- ◆申込期限：12月7日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線64)、村商工会(☎34-2304)

田野畑村フォトコンテスト 応募票①

応募用シール等貼付け欄

部門	<input type="checkbox"/> カメラの部 <input type="checkbox"/> スマホの部	<input type="checkbox"/> 自然・景観 <input type="checkbox"/> ひと・文化・催事
題名		
撮影場所	撮影年月	平成29年 月 日
フリガナ氏名	年 令	才
住所	〒	
電話番号		
E-mail		

田野畑村フォトコンテスト 応募票②

部門	<input type="checkbox"/> カメラの部 <input type="checkbox"/> スマホの部	<input type="checkbox"/> 自然・景観 <input type="checkbox"/> ひと・文化・催事
題名		
撮影場所	撮影年月	平成29年 月 日
フリガナ氏名	年 令	才
住所	〒	

田野畑村フォトコンテスト 応募票③

部門	<input type="checkbox"/> カメラの部 <input type="checkbox"/> スマホの部	<input type="checkbox"/> 自然・景観 <input type="checkbox"/> ひと・文化・催事
題名		
撮影場所	撮影年月	平成29年 月 日
フリガナ氏名	年 令	才
住所	〒	

### 拓洋台3区画と黎明台1区画 団地の宅地を分譲します

村は、拓洋台団地3区画と黎明台団地1区画の宅地を分譲します。宅地の概要や図面については、村ホームページで確認するか、問い合わせてください。

- ◆申し込み方法：申込書に必要事項を記入のうえ、次の書類とあわせて提出してください。
  - ①住民票または罹災証明②納税証明書（平成27・28年度分）③所得証明書（平成28年度分）
- ※申込書は、建設第二課で配布

#### 分譲宅地の概要

拓洋台団地		
所在地番	面積(m <sup>2</sup> )	分譲価格(円)
羅賀193-17	330.04	1,287,156
羅賀193-44	330.41	1,500,061
羅賀193-46	330.11	1,449,182

黎明台団地		
所在地番	面積(m <sup>2</sup> )	分譲価格(円)
切牛109-12	330.58	1,262,815



拓洋台団地では、宅地3区画を募集

- ◆分譲条件：3年以内に住宅を建設してください。10年間は転売を禁止します
- ◆その他：団地内に住宅を再建済みの人は購入できません（世帯を分離しての購入は可能です）
- ◆問い合わせ先：建設第二課（☎34-2113 内線532）

### 平成29年中に家屋を解体した人は 家屋解体の届け出を忘れずに

平成29年1月2日～平成30年1月1日に家屋を解体した人は、固定資産課税台帳から抹消するため届け出が必要です。届け出がなかった場合は、引き続き固定資産税が賦課されることになります。

- ◆届出期限：平成30年1月31日(水)
- ◆その他：届出用紙は、各地区の行政区長さん宅にあります
- ◆問い合わせ先：税務会計課（☎34-2112 内線34）

### 誰でも無料で利用できます アズビィ交流広場を開設

教育委員会は、旧アズビィ仮設住宅跡地に「アズビィ交流広場」を開設します。キャッチボール、サッカーなど、誰でも自由に利用可能です。



造成したアズビィ交流広場と周辺施設

- ◆南側の一部は、村ゲートボール協会が、ゲートボール場として利用する予定です。
- ◆利用時の注意
  - ・営利目的、政治活動、宗教活動などの利用はできません
  - ・火気の使用はできません
  - ・アルコール類の持ち込みはできません
  - ・自動車、自転車などの乗り入れはできません
  - ・ゴミは各自で持ち帰ってください
- ◆問い合わせ先：教育委員会（☎34-2222）

### 親子で食育考えてみませんか おやこの食育教室を開催

村は、おやこの食育教室を開催します。

- ◆日時：平成30年1月10日(水) 午前10時～午後1時
- ◆場所：保健センター
- ◆対象：年長児・小学生の親子
- ◆申込期限：12月15日(金)
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：エプロン、三角巾
- ◆申し込み・問い合わせ先：保健福祉課（☎33-3102）



### 食生活改善推進員を募集 知識と技術を学ぶ養成講座

村は、食生活改善推進員の活動に必要な知識と技術を、講義や調理実習などで学ぶ養成講座を開催します。

- ◆対象：村内に住所があり、食生活改善推進員として、受講後ボランティア活動に参加できる人

- ◆開催期間：平成30年1月中旬～3月下旬（期間内に20時間）
- ◆場所：保健センター
- ◆申込期限：12月12日(火)
- ◆参加費：1回270円(材料費)
- ◆申し込み・問い合わせ先：保健福祉課（☎33-3102）

### 年末年始に帰省する人は受診してください 出稼ぎ者の健康診断を実施

- ◆日時：平成30年1月4日(木)
- ◆場所：田野畑村診療所
- ◆受付時間：午前11時～11時30分
- ◆対象者：出稼ぎ手帳を持っている人
- ◆受診料：自己負担。ただし、

- ◆8200円まで助成します
- ◆申込期限：12月25日(月) 午後5時15分まで
- ◆申し込み・問い合わせ先：生活環境課（☎34-2114 内線25）

### 対象となる人は申請を 不妊治療費の一部を助成

	一般不妊治療費助成	特定不妊治療費助成
対象	①村内に住民票がある人(夫婦のいずれか) ②村税を滞納していない人 ③他市町村で申請をしていない人	県特定不妊治療費助成事業の助成を受けた夫婦
対象治療	医師が必要と認めた一般不妊治療、不育治療	県指定の医療機関で受けた体外受精と顕微授精
助成額	1年度の診療分あたり5万円を限度として支給	県と村合わせて45万円を限度として支給
申請方法	1年度毎に申請(治療を行った翌年度4月以降に申請)	県の交付決定通知書と交付決定指令書が届いてから1カ月以内に申請
申請書類	①田野畑村一般不妊治療費助成交付申請書 ②田野畑村一般不妊治療費医療機関受診等証明書(医療機関にて証明) ③医療機関発行の領収書	①田野畑村特定不妊治療費助成交付申請書 ②県助成の交付決定通知書と交付決定指令書 ③指定医療機関の発行した領収書
その他	①助成期間の制限はありません ②第2子以降の治療も対象となります	

◆申請・問い合わせ先…生活環境課（☎34-2114 内線25）

# お知らせ

## 募 道の駅飲食施設の経営者募集

村産業開発公社では、道の駅たのはたの産直プラザ思惟大橋に隣接する飲食施設の経営者を募集します。

応募方法など詳しくは、問い合わせてください。

### ◆主な選考条件

- ①村内に住所を有する人を代表とする法人や運営会などの団体、または団体などを組織する予定がある人
- ②営業時間はおおむね、午前9時から午後5時とし、通年営業が可能なこと
- ③保健所から飲食営業などの許可を受けること

◆応募期限…12月27日(木)

◆選考日…平成30年1月中旬を予定

◆問い合わせ先…村産業開発公社 (☎ 34-2080)

## 知 エイズ検査などの受付時間拡大

宮古保健所では、12月1日の「世界エイズデー」のキャンペーンの一環として、エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア・梅毒の各種検査の受付時間を拡大します。検査は全て無料・匿名で受けることができます。

◆日時…12月12日(火)  
午後3時～7時

◆場所…宮古保健所（宮古市五月町1-20）

◆事前予約…不要

◆その他…エイズ検査の結果は、当日確認できます。その他の検査については、10日後以降に通知します

◆問い合わせ先…宮古保健所 (☎ 0193-64-2218)

## 知 ナラ枯れ被害に注意してください

県内で、ミズナラ、コナラなどの樹木が枯死する「ナラ枯れ」の被害が増加しています。

ナラ枯れは、ナラ菌が原因で樹木が枯死する伝染病です。9月には、岩泉町大牛内の国有林で約200本のナラ枯れが発生しています。

ナラ枯れの疑いがある樹木を発見した際は、連絡をお願いします。

### ◆ナラ枯れの特徴

- ①夏に葉が一斉にしおれる
- ②根元に大量の木くずが発生する
- ③幹に2ミリの程度の穴が多数空けられている

◆連絡・問い合わせ先…産業振興課 (☎ 34-2111 内線73)、宮古農林振興センター林務室 岩泉林務出張所 (☎ 22-3113)

## 知 アスベストによる疾病に給付

石綿（アスベスト）による疾病と認定された場合、各種給付を受けることができます。

◆その他…家族を石綿による疾病で亡くされた方も給付の対象となる場合があります

◆問い合わせ先…宮古労働基準監督署 (☎ 0193-62-6455)

## 知 宮古地区法律相談を開催

◆開催日…12月7日(木)、14日(土)、21日(木)

◆時間…午前10時～午後3時（土曜日は、午後4時まで）

◆場所…宮古市役所本庁舎1階

◆問い合わせ先…岩手弁護士会 (☎ 019-623-5005)

## 知 震災孤児遺児応援金を給付

愛知ボランティアセンターでは、東日本大震災で孤児・遺児となってしまった方々へ応援金を贈る活動を行っています。

◆応募要件…次の①、②全ての要件を満たす人

- ①東日本大震災による直接的、間接的な理由で両親のどちらか、または保護者を亡くされた人
- ②平成30年3月31日時点で18歳以下の人（定時制高校生は19歳以下も可）

◆申込期限…平成30年3月31日(土)

◆送金予定日…平成30年6月末

◆その他…申し込み方法など詳しくは、愛知ボランティアセンターのホームページを確認するか問い合わせください  
◆申し込み・問い合わせ先…NPO法人愛知ボランティアセンター (☎ 052-990-8966)

## 知 ノロウイルス食中毒に注意

1年を通じて発生するノロウイルス食中毒は、特に秋から冬にかけて多く発生します。

ノロウイルスの予防には、次のことに気をつけましょう。

- ①加熱が必要な食品は、中心部までしっかり加熱する
  - ②食品取扱者や調理器具などからの二次汚染を防止する
  - ③トイレの後、調理する時、食事の前には手洗いを徹底し、清潔なタオルなどで拭くようにする
  - ④おうと物や糞便などの汚物は、適切に処理する
- ◆問い合わせ先…宮古保健所 (☎ 0193-64-2218)

## 募 参加者などを募集中

## 知 いろいろなお知らせ

## 知 いわて年末年始無災害運動

岩手労働局などでは「あなたの安全家族の願い 年末年始も無災害」をスローガンに12月1日から平成30年1月31日まで「いわて年末年始無災害運動」を展開しています。

年末年始は、凍結・積雪など労働災害のリスクが高まる時季です。凍結路面での転倒、車両のスリップ事故など冬特有の労働災害の防止に努めましょう。

◆問い合わせ先…岩手労働局健康安全課 (☎ 019-604-3007)

## 知 奨学金の返還を支援します

岩手県では「いわて産業人材奨学金返還支援制度」を創設し、岩手で暮らし、働きたい若者の奨学金の返還を支援します。

制度の詳細や応募方法については、ホームページを確認するか問い合わせください。

◆応募期限…平成30年1月31日(水)

◆助成額…最大250万円まで

◆問い合わせ先…岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室 (☎ 019-629-5551)

## 知 火災警報機を設置しましょう

住宅用火災警報器は平成23年6月1日から設置が義務となっています。火災の早期発見や逃げ遅れ、けが人を出さないために住宅用火災警報器を設置しましょう。設置していない人は、設置後、田野畑分署に速やかに届け出をお願いします。

◆問い合わせ先…宮古消防署田野畑分署 (☎ 34-2100)

## 人口と世帯

11月1日現在( )は前月比  
人口 3,546人(-5)  
男 1,766人(-2)  
女 1,780人(-3)  
世帯 1,450世帯(+4)

## 火災

(10月21日～11月20日)  
火災の【今月】 0件  
発生件数【今年】 0件  
無火災の連続記録  
(11月20日現在) 460日

## 募 美しい体をつくりませんか

村スポーツクラブでは、美しい体づくりを行う「美姿勢ピラティス」を開催します。

◆日時…12月7日(木)、14日(木)  
午後6時30分～7時30分

◆場所…アズビィホール

◆参加費…1回500円

◆講師…藤島真理さん (Basiピラティスマットインストラクター)

◆持ち物…飲料、タオル、運動できる服装

◆申込期限…開催日の前日

◆申し込み・問い合わせ先…村スポーツクラブ (☎ 34-2226)

## 募 自衛官候補生を募集しています

自衛隊には、幅広い分野・職域の業務がたくさんあり、自分自身の能力、特技を生かした仕事に挑戦できる職場です。

申し込みの方法など詳しくは、問い合わせください。

◆募集期間…1年を通して募集しています

◆応募資格…18歳以上27歳未満（学歴、資格は問いません）

◆問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所 (☎ 0193-63-3881)

## 募 野菜づくりで収入確保を考えている人はご参加ください

宮古営農経済センターでは、農業収入を目的とした野菜・花き・ワサビなどの園芸品目栽培に興味を持っている人を対象に、野菜などの栽培品目の紹介や意見交換を目的とした座談会を開催します。

◆問い合わせ先…新岩手農業協同組合宮古営農経済センター米穀園芸課 (☎ 0193-69-3220)

期日	時間	対象地区	場所
12月8日(金)	午前10時～正午	田野畑北部	明戸地区公民館
	午後1時～3時	田野畑中央・南部	アズビィ楽習センター
	午後3時30分～5時30分	田野畑西部	尾肝要地区公民館

# たのはた暮らし

No.12



石井 扶佐子さん

田野畑に引越して4カ月が過ぎました。季節は流れ夏から秋へ、あつという間の毎日です。

私が働いている体験村・たのはたネットワークでの業務は、季節を感じるイベントが多く、関東にいた頃には気が付かなかった事や新たに学ぶ事ばかりです。

11月3日に、毎年恒例のイベント「晩秋の里山溪流ウォーキング」がありました。このイベントは、体験村の主催で甲地公民館から普代川沿いに約3kmのウォーキング。ゴール後には、地元の郷土料理八杯汁が振る舞われます。



参加者に振る舞われた八杯汁

ひんやりとした空気と野辺山の紅葉、普代川を泳ぐ川魚がひとつのセットになって、鮮明に心に残りました。ガイドの佐々木芳利さんから、ウバユリや熊などの写真も見せて頂きました。特に熊の写真は、今までテレビの中の映像や話だったので、実際に、熊に遭遇した方々から話しを聞くと、とても不思議で、自分がどこにいても分らない感覚に陥ります。

また、八杯汁に使われていた佐々木さんの自家製豆腐も目からうろこが落ちるおいしさでした。もともと、豆腐は大好きでスーパーで売っている物を買って、それが当たり前だと思って生活していましたが。豆腐を自家製の大豆とにがりで作っている文化にも驚かされる1日でした。まだまだ知らない事が多く、周りの方々には、迷惑をお掛けしています。これから田野畑の文化を少しずつ知っていきたいと思います。

## みんなのひろば

広報の感想や日ごろの出来事、かわいいイラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

### ◆投稿するときの注意◆

- ① はがきの表には：住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます
- ② はがきの裏には：イラストや感想などを書いてください
- ③ 営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません
- ④ 感想など、長い文章の場合、一部添削させていただきます

◆あて先・問い合わせ先：〒02818407 田野畑村役場政策推進課（☎3412111 内線63）



はがき(表)の記入例です

## 「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(11月20日現在)

寄付金総額	<b>5388万1788円</b> 831件 (村内130件、県内190件、県外511件)
取り崩し額	<b>1294万5210円</b>
基金残額 (運用益を含む)	<b>4100万2299円</b>

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111 内線15) までご連絡ください。

## 役立ちカレンダー

期間：12月1日(金)～12月31日(日)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
12月1日(金)	こころの健康講演会	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課(内線52)
	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館(8日、15日も開催)	19:00～21:00	教育委員会(内線11)
3日(日)	第48回村歳末たすけあい演芸会	アズビホール	10:00～14:00	村社会福祉協議会(☎33-3025)
4日(月)	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館(11日、18日も開催)	20:00～21:00	教育委員会(内線11)
5日(火)	アズビ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」	アズビ体育館(12日、19日も開催)	18:00～19:00	
6日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビ体育館(13日、20日も開催)	19:30～21:00	
	趣味・教養講座「気軽に楽しむアロマクラフト講座」	アズビ楽習センター	10:00～12:00	
7日(木)	アズビ健康スポーツ教室「ピラティス教室」	アズビホール(14日も開催)	18:30～19:30	保健福祉課(内線52)
12日(火)	健康相談・健康教育	保健センター	10:00～11:00	
14日(木)	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	保健福祉課(内線53)
20日(水)	幼児健診	健診センター	12:20～15:30	
25日(月)	固定資産税3期 納期限			税務会計課(内線33)
	国民健康保険税7期 納期限			税務会計課(内線31)
	介護保険料7期 後期高齢者医療保険料6期 納期限			生活環境課(内線21)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

## はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・田野畑方面)

月日	場所	時間
12月19日(火)	平賀郵便局	9:35～9:50
	グループホームつくえ付近	10:10～10:25
	田野畑郵便局	10:45～11:00

◆おきなぐさコース(沼袋方面)

月日	場所	時間
12月20日(水)	産直プラザ尾肝要	9:50～10:05
	リアス倶楽部付近	10:10～10:25
	沼袋郵便局	10:30～10:45

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)



## 広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課に12月15日までにお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q 脱穀やもみすりした穀物の実と殻を分ける用具は?

- A) 足踏み式脱穀機
- B) 唐箕(とうみ)
- C) 木摺臼(きずりうす)

■前号(11月号)の正解 Q1→C

■先月当選者(敬称略) 熊谷 正初(田野畑) 上山 明美(田野畑)

## おめでた おくやみ

[平成29年10月届け出分] (一部敬称略)

♥未永く ～結婚～ 藤島 夢也 甲地 澤里 璃 久慈市

■安らかに ～お悔やみ～ 坂本 良平(89) 田野畑 畠山 富貴子(77) 田野畑 佐々木 孝(61) 菅 窪 熊谷 ヨシ(95) 猿山 佐々木 アエ(92) 島 越

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に出してください

## 編集ごぼれ話

沼袋地区の写真展の取材に伺いました。会場には、子どもから大人まで、多くの人が訪れ、1日に2回来場する人の姿も。同じ写真でも、違う人を見ると、いろいろな思い出がよみがえり、とても

楽しいと話していました。私は、写真に記録しておくことの大切さを実感。皆さんの写真を持ち寄り、思い出話に花を咲かせてみてはいかがでしょう。(佐々木 歩)

## ★仕事は？

流通ストアで、総菜とお弁当作りを担当しています。

## ★仕事の大変なこと、やりがいは？

毎日同じ種類にならないように工夫するのが大変です。お客さまに購入していただいたり、喜んでいただいたときに、やりがいを感じます。

## ★休日は何をしていますか？

家族で買い物や遊びに出掛けています。

## ★今頑張っていることは？

息子と一緒に始めた剣道の練習を頑張っています。

## ★最後に一言お願いします！

総菜のほかに、オードブルも作っています。皆さまからのご予約、お待ちしております。



高橋 <sup>のぶゆき</sup> 信行さん(35)＝田野畑＝

わが家の  
アイドル

ゆうと  
中机 佑斗くん (1歳11カ月)  
則彦さん・りき子さん＝机＝

## お母さんからのひとこと

好きな食べ物は、ヨーグルトときんぴらごぼう。外で遊ぶのが大好きで、小石をたくさん集めてきます。性格は、負けず嫌い。優しく、たくましい男の子になってね。



村長石原弘の  
村長コラム

39

## ○友好都市深谷市と藤崎町を訪れて

11月、埼玉県深谷市の産業祭と青森県藤崎町の秋まつりに参加してきました。会場には、旬を迎えた地元食材など、たくさんの秋の味覚が彩り、大勢の人でにぎわっていました。

そこで感じたことは、未来を担う子どもたちが主役となって、祭りを盛り上げているということです。自分たちの暮らす地域に、誇りを持って参加していることがとても印象的でした。

また、深谷市と藤崎町は、大地で人を育むことを基本にしているのではないかと思います。人間は、大地をしっかりと踏んで育つていけば、強く生きることができ、どのような時代が変わろうとも、変わることはない人間力、豊かな心の素養を築いていけると信じています。

豊かな大地が、たくさんの太陽を浴び、恵の雨を受け、収穫の秋を迎える過程は、子どもたちの成長や教育に通じます。

田野畑の豊かな大地に立ち、たくさんの愛に触れ、時には自然の厳しさを学び、成長していく地域の宝。

これからも友好都市とともに、歩み続けていきたいと思います。